

YOU-I FUKUI GUIDE BOOK

学びの道しるべ



花の星から 北荘かおる

Vol.130 2020 Oct.

生活学習館(ユー・アイふくい)

〒918-8135 福井市下六条町14-1

TEL:0776-41-4200(代)

FAX:0776-41-4201

巻頭言 豊かな人生の道しるべ

～縁を大切に、志を持ち、少しだけ無理をして生きる～

元海上保安庁長官 中島 敏 1

福井ライフ・アカデミー主催講座のご報告 3

ゆー・あいカレッジ 講座レポート 5

生活学習館(ユー・アイふくい)のご案内 7

豊かな人生の道しるべ

～縁を大切に、志を持ち、少しだけ無理をして生きる～

元海上保安庁長官 中島 敏



令和元年度の福井ライフ・アカデミー主催ふるさと未来講座の講師を引き受けたご縁で、本誌の巻頭言を執筆する機会をいただき感謝しています。

私は昭和31年福井市生まれ、御泉水屋敷（現養浩館）が子供の頃の遊び場でした。中学、高校と勉強もせず、ひたすら軟式庭球に明け暮れていました。そのような中、昭和47年に沖縄が返還、翌年沖縄で復帰記念特別国体（若夏国体）が開催されました。私は当時、高校二年生、幸運にも軟式庭球の福井県代表に選抜されました。沖縄の旅程、往路は大阪から飛行機で那覇へ、快適な空の旅でした。試合には張り切って臨みましたが、残念ながら全敗、失意の帰郷となりました。

復路は、海路フェリーです。優雅な船旅を想像していましたが、そうは問屋が卸しません。那覇港を出港した途端、フェリーは大時化の海に放り出され、船酔いに苦しむ最悪の旅となりました。今ならば、船など金輪際乗るものかと思うのですが、当時はまだ高校生、若気の至りでしょ、不甲斐ない自分を変えねばと一念発起、海を生業とする仕事を目指し海上保安大学校を受験しました。蛇足ながら、この大学校は在学中、給料が貰えるのも魅力、打算的な側面も大いにありました。ただ、言えることは、軟式庭球に打ち込んでいなければ、このタイミングで沖縄が返還されていなければ、国体がなければ、帰路がフェリーでなければ、海が時化ていなければ、不甲斐ないとの意志が働かなければ、海上保安庁とは無縁の人生でした。縁（えにし）を感じざるを得ません。

大学校での教育を終え、初任は巡視船の航海士でした。ある日、外国船が遭難、救助に向かいました。上官から「お前は大学出だから英語ぐらい話せるだろう。海難調査を実施せよ。」と命じられ、遭難船に赴きました。でも、大学校を卒業したからといって急に話せませんよね。その時も期待に応えられなかった自分を不甲斐ない、英語を何とかしたい、そのために海外で勤務できないかと考えました。極めて単純な発想です。

当時海上保安庁で海外勤務ができるのは、一握りの優秀な人材だけ。超低空の成績で卒業した身としては、叶わぬ夢でした。そんな時、目に飛び込んだのが青年海外協力隊募集のポスター、

役所に内緒で受験、合格後、協力隊に参加したいと人事課に相談したところ、「勝手に受験したのだから海上保安庁を辞めて行け。」と、けんもほろろ、厳しい現実を突き付けられました。ところが、捨てる神あれば拾う神あり、当時海上保安庁にも国際化の波が押し寄せており、本庁に国際課が新設、初代国際課長が私のことを耳にし、そんな「変わり者」がいるなら行かせてやればということで、人事課と調整、休職扱いでの参加を認めてもらいました。いずれにしても、外国船の海難に遭遇しなければ、上官からの命令がなければ、不甲斐ないとの意志が働かなければ、協力隊のポスターを見ていなければ、国際課ができていなければ、協力隊への参加は叶いませんでした。これも縁です。

「井の中の蛙大海を知らず」と言いますが、私にとり、青年海外協力隊での二年間は、「井の中の蛙大海に飛び出し井の中の素晴らしきを知る」貴重な経験となり、海上保安庁復帰後、大いに役立ち成果に繋がりました。

現職終盤、これらの経験を踏まえ海上保安官諸子に次のように伝えています。「一つひとつの縁は偶然なれど、それに自らの意志が加わることで必然となる。縁を紡ぐためには、今ある自分を磨くことが大切。自分を磨くためには志を持ち続けること。志とは自分以外の人のためにどれだけやったか、やろうと努力したかだ。そのために少しでも無理をして生きることを心がけてほしい。」これは複数の賢者の言葉を紡いだものです。

私自身も生涯にわたり、縁を大切に、志を持ち、少しでも無理をして生きてゆこうと思います。豊かな人生の道しるべとして。



海の彼方に 北荘かおる

令和2年度講座レポート

ふるさと 未来講座

歴史・文化や産業など幅広い分野で福井県の魅力、優位性、独自性を学び、その活かし方を考えます。

【本年度のテーマ】

歴史 自然科学 経済・産業
芸術・文化 現代社会
地域づくり

ふるさと 探究講座

幅広い世代を対象に、現地学習や体験学習を通して、「先進技術や伝統技術」、「歴史的遺産」、「自然環境」、「地域づくり」など、福井の魅力的な地域資源について学びます。

ゆうあい シアター

「子ども・家族向け」などのテーマで、上映会を開催します。

芸術・文化 8月1日(土)

「アマビエよ、
君はいったい何者だ？」
講師：福井県文書館 主任 長野 栄俊



「アマビエ」について、類似の「アマビコ」資料を全国的にたどることでアマビエの正体に迫り、昨今のメディア論にもつながるお話をさせていただきました。

芸術・文化 8月29日(土)

「組屋の瘡癩神から見る人々の祈り
～江戸時代に大ヒットしたお札～」
講師：小浜市教育委員会文化課 学芸員 川股 寛享



組屋家と「瘡癩神」のかかわりの由来、江戸時代の史料に見る人々と疫病との戦いの記録、民俗文化財に込められた当時の人々の思いについて、お話をさせていただきました。

地域づくり① 8月26日(水)

「空き家の早期決断が
まちを活性化につなげる」
講師：NPO法人ふるさと福井サポートセンター 理事長 北山大志郎



空き家問題を地域の課題としてとらえ、その解決のために地域の方々が協力しあうことがまちの活性化につながることをお話いただきました。

経済産業① 9月8日(火)

「日本の伝統を次世代につなぐ
～これからの時代に目指すべき豊かさとは～」
講師：株式会社和える 代表取締役 矢島 里佳



日本の伝統文化を子どもたちに伝える大切さや、これから私たちが目指すべき豊かさは、経済と文化の両輪で育む必要があること等についてお話いただきました。

ふるさと探究① 10月22日(水) (生活学習館)

「石から読み解く 中世・近世のまちづくり
～福井が誇る歴史遺産の魅力に迫る～」

次号でご報告

講師：元福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館館長 吉岡 泰英

ゆうあいシアター① 7月17日(金)・18日(土)

「映像で訪ねる日本の世界遺産」

【参加者の声】

《上映作品》

「古都奈良の文化財」

企画：奈良市 監修：文化庁

「石見銀山遺跡とその文化的景観」

企画：島根県

「絶海に浮かぶ進化の島々 小笠原諸島」

企画：公益社団法人 国土緑化推進機構



- ・観光で見た時よりも多くのことを知ることができ、再度行きたいと思うようになった。
- ・時代の背景もよくわかり感動した。子どもも連れていきたい。
- ・世界に誇れる遺産がたくさんあり、残していくことや守っていくことの大切さを感じることができた。

一主催講座のご報告

充実を図るとともに、「いつでも、どこでも、手軽に」
生涯学習関連情報の一元的提供にも努めています。

現代社会① 9月11日(金)

「集団の賢さと愚かさ」

講師：仁愛大学 准教授 山本 雅代



心理学の
様々な実験
や、人々が
起こす様々
な行動を心

理学の視点で詳しく解説いただき、コ
ロナ禍をよりよく生きるヒントを得るこ
うことができました。

芸術・文化① 9月13日(日)

「『食』が人生を豊かにする」

講師：プレジデント社dancyu 編集長 植野 広生



普段の「食」
をもっとおい
しく味わう方
法、食べるこ
とをとおして
人生を豊

かにする生き方について、ユーモアを交
えながらお話しいただきました。

現代社会② 10月2日(金)

「これからの日本社会と

『やさしい日本語』

講師：一橋大学 国際教育交流センター 教授

庵 功雄

次号でご報告

自然科学① 10月8日(木)

「コウノトリ舞う福井の里山

～コウノトリをシンボルとした自然再生～」

講師：福井県安全環境部自然環境課 獣医師

木村 美貴

越前市産業環境部農政課 主査 藤長 裕平

自然科学② 10月24日(土)

「ギザギザ湾・美化美化計画

～若狭湾の海ごみと

向き合って、見えて来たこと～」

講師：アノミアーナ代表 西野ひかる

歴史② 10月30日(金)

「応仁の乱と北陸」

講師：国際日本文化研究センター 助教

呉座 勇一

主催講座では、受講者の皆様に「事前お申込み」「受付時の検温の協力」「マスクの着用」「手指消毒」をお願いしております。

また、講座中は座席の間隔を十分にとり換気を行いますので、受講者の皆様は安心してご参加ください。



※8月30日(日)に実施予定だった「細川ガラシャの生涯とその思い」は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止となりました。

ふるさと探究① (若狭図書学習センター)

「古くからの町並みを活かしたまちづくり」をテーマに計画をしています。

計画中

ゆうあいシアター② どもシアター 8月8日(土)・9日(日)

《上映作品》

「アニメ 天狗のかくれ里」

「自然なぜなに？ DVD図鑑カブトムシ」

【参加者の声】

- 子どもたちと一緒に見ることができて、夏休みらしいひと時を過ごすことができた。
- 環境問題について子どもたちにも考えるきっかけになりうるのではないかと期待している。
- カブトムシに今夢中なので、家では見られない映像を見ることができて子どもも嬉しかったようだ。



ゆうあいシアター③ 10月16日(金)・17日(土)

《上映作品》

「夢のまにまに」

映画美術の巨匠・木村威夫が90歳ではじめて長編映画の監督に挑んだ人間ドラマ。木村監督の戦争への思いと死生観を根底に、映画を志す青年と映画学校の学院長の交流、老いた夫婦の足跡ときずなが、優美な映像を織り交ぜつつ描かれます。散っていく若者の姿は痛ましく、たとえつらくてもそこに生きていてこそ感じる幸福を静かに説いてくれる作品です。

【上映日程】

10月16日(金)①14時～15時50分 ②19時～20時50分
10月17日(土)③10時～11時50分 ④14時～15時50分

次号でご報告

「ゆー・あいカレッジ」は、男女共同参画社会づくりと女性の活躍を推進する目的で生活学習館が実施している講座です。全講座を（公財）ふくい女性財団へ委託しています。

働く女性のキャリアアップ応援コース

女性がさらに一步を踏み出せるよう、方向性を定めるお手伝いをしたり、社会で役立つスキルや情報を学んでいただいたりする講座です。

【キャリアアップ応援講座】 6月30日(火)

「印象が変わる！ビジネスマナー 仕事で信頼される“笑顔のおもてなし”」

〈講師〉マナーコンサルティング ことは理 代表 榎谷 真澄

マナーは厳しいものでも取りつきにくいものでもなく、人を感じる気持ち、優しさであるということ、ビジネスマナーは「挨拶」「身だしなみ」「表情」「言葉遣い」「態度」の五大要素から成り立っており、その中でも「挨拶」とくに、返事「はい」が重要であること、笑顔が一番難しいビジネスマナーでトレーニングが必要だが、身に着けると最強のツールになるということ等を学びました。

電話応対については、電話美人の13か条、声の演出、心をつかむ話法等を学びました。その後、実際に受講者の電話応対を録音して、それぞれの長所、短所を確認することを通して、受講者一人一人が今後の自分自身の課題をつかむことができました。



企業における女性活躍推進コース

企業における女性活躍を推進するために、女性人材や管理職が必要とする情報やスキルを学んでいただく講座です。

【管理職のための女性人材育成セミナー】 7月17日(金)

「現場の『上司力』を身に付ける！女性部下マネジメントセミナー」

〈講師〉株式会社Woomax 代表取締役 竹之内幸子

このセミナーでは、組織の多様性の必要性、価値観の違う相手との対話方法、女性部下の成長につながる関わり方等について学びました。部下の育成に必要な「対話」について、事例を交えながら丁寧に分かりやすく説明していただきました。

グループワークでは、自分と他者の価値観の違いを実感したり、部下の話を聴き、成長へと導く上司役を体験したりすることで、上司として身につけるべき力についての理解を深めることができました。



【キャリア・アカデミー】 8月26日(水)、27日(木)

「リーダーの才能に目覚めよう！自分の強みを活かして私らしいリーダーになる！ ～可能性を解き放つ！ストレングスリーダーシップ～」

〈講師〉Coach A.M代表 杉嶋奈津子

管理職候補やキャリアアップしたい方を対象に、自信をもって管理職へチャレンジするため自分らしいリーダーシップスタイルを構築することを目的に、資質分析ツール「ストレングス・ファインダー®」の受検結果を元に、自己理解と他者理解について学びました。

1日目は、グループワークにより、事例を通して資質の違いを理解し、受け入れることを学びました。

2日目は、自分の資質をリーダーシップにどう活かせるかを考え、グループ内で発表することを通して、「傾聴」や「承認」というビジネススキルを体感し、学びを深めることができました。



講座レポート

男性の家事・育児参画コース

夫婦が、家事や育児を対等に協力し合う明るい家庭を築けるよう、考え学ぶ機会を提供する講座です。

【カップル応援講座】 8月23日(日)

「今こそ、夫婦をアップデート」

〈Lesson1講師〉マネーコンサルティングこは理代表 榎谷 真澄
〈Lesson2講師〉野菜ソムリエプロ・防災士 中島 早苗

Lesson1では、心地よい暮らしを夫婦でつくるための十項目のアドバイスを受け、中でもユーモアを忘れないことが一番大事と強調されて、ユーモアトレーニングのワークを体験しました。

Lesson2では、コロナ禍の今に役立つよう免疫力が上がる食材やレシピの紹介があり、また、防災食についても取り上げ、夫婦で食生活や家事を工夫することについて学びました。



【新米パパママ応援講座】 8月30日(日)

「楽しく備える子連れ防災！ もしもの災害につよい家族になろう」

〈講師〉育ちのクリニック津田 院長 津田 英夫
危機管理アドバイザー・防災士 飛田 幸平

前半は、家で様子を見てよい場合とすぐに病院に行くべき場合の見分け方などを症状別に学び、「災害時は救急隊が駆けつけることは厳しいので、慌てず子どもの普段の様子と比較して冷静に待つことも必要」との言葉から、日頃から子どもと関わることの重要性を学びました。

後半は、親子一緒にクイズ仕立てで防災の基礎知識や子どもたちとの避難で役立つ防災グッズについて学びました。



男女パートナーシップ推進コース

地域や職場で男女共同参画を推進する人材を養成する講座です。また地域や学校等で男女共同参画を学んでいただく講座・研修を実施される場合に講師を派遣します。

【教育連携講座】 6月29日(月) 主催：福井工業大学付属福井高等学校

「安心できる関係づくり～デートDVの被害者にも加害者にもならないために～」

〈講師〉(公財)ふくい女性財団 東野 香里

新型コロナウイルス感染症対策のため、資料を見ながら全校放送で実施しました。

基本的な知識、束縛と愛の違い、SNSにおける危険、性暴力(性的同意)、安心できる関係の築き方、身近な人から相談された時の対処法、専門の相談窓口等について学びました。



【指導者養成講座】 7月11日(土)

「アンコンシャスバイアス(無意識の思いこみ)は未来を変える！ ～SDGsゴール達成との関係を知ろう～」

〈講師〉株式会社リソースフル 代表取締役 中田 明子

アンコンシャスバイアス(無意識の思いこみ)を詳しく知ること、自分自身のバイアスに気づき、意識的に自分を変えていくことや、未来をより良いものにするためにはどうしたらいいかを考える機会となりました。



【指導者養成講座】 8月7日(金)

「Withコロナ～第2波に備えて～オンライン会議を取り入れてみよう」

〈講師〉株式会社カウベル・コーポレーション 代表 森川 徹志

オンライン会議「Zoom」を実際に体験する講座を行いました。全く初めての方のために、会場内に模擬オンライン会議の場を設定し、招待メールから会議の場に入場し、画面上で会議に参加する行程を体験しました。



【地域連携講座】 8月26日(火) 主催：越前町連合婦人会

「～誰もが輝く社会に向けて～『女性の活躍推進！男性優位福井で“私”を生きる』」

〈講師〉講師 歴博茶房ときめぐる、カフェー 代表 後藤ひろみ

講師から、現在の活発な活動に至るまでの経緯、苦労、やりがい等をお聞きしました。その後、雑誌からイメージに合う写真を選ぶワークを体験し、参加者全員が「25歳までの自分/それから今までの自分/これからの自分」を皆の前で語りました。これからどう生きていくかを考えるよい機会になりました。



情報ルーム 新着図書

PICKUP!

タイトル	著者名
なんのために学ぶのか	池上 彰
AIに心は宿るのか	松原 仁
「怒り」を生かす 実践アンガーマネジメント	安藤 俊介
「繊細さん」の本 「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる	武田 友紀
頭が冴える! 毎日が充実する! スゴい早起き	塚本 亮
還暦からの底力 歴史・人・旅に学ぶ生き方	出口 治明
本当の「頭のよさ」ってなんだろう? 勉強と人生に役立つ、一生使えるものの考え方	齋藤 孝
日本中世への招待	呉座 勇一
わたしも、昔は子どもでした。	『子どものしあわせ』編集部(編)
女帝 小池百合子	石井 妙子
日本・破綻寸前 自分のお金はこうして守れ!	藤巻 健史
一発OK! をもらえる人の エビデンス仕事術	光成 章
「畳み人」という選択 「本当にやりたいこと」ができるようになる働き方の教科書	設楽 悠介
人は、なぜ他人を許せないのか?	中野 信子
なぜ僕らは働くのか 君が幸せになるために考えてほしい大切なこと	佳奈
炎上CMでよみとくジェンダー論	瀬地山 角
女に生まれてモヤってる! 本当は「自分らしく」いだけなのに	ジェーン・スー、中野 信子
よかれと思ってやったのに 男たちの「失敗学」入門	清田 隆之
毒親サバイバル	菊池 真理子
平成家族 理想と現実の狭間で揺れる人たち	朝日新聞取材班
全災害対応! 子連れ防災BOOK 1223人の被災ママパパと作りました	NPO法人ママプラグ
「これから」の時代(とき)を生きる君たちへ イタリア・ミラノの校長先生からのメッセージ	ドメニコ・スキラーチェ
先生も大変なんです いまどきの学校と教師のホンネ	江澤 隆輔
「発達障害」だけで子どもを見ないで その子の「不可解」を理解する	田中 康雄
「育ちがいい人」だけが知っていること	諏内 えみ
感染症対人類の世界史	池上 彰、増田 ユリヤ
心療内科医が教える 疲れとストレスからの回復ごはん	姫野 友美
おしゃれと暮らしのレシピ ホホホと粋に生き残る	本田 葉子
余力ゼロで生きてます。 水野美紀の子育て奮闘記	水野 美紀
和える-aeru- 伝統産業を子どもにつなぐ25歳女性起業家	矢島 里佳
90歳セツの新聞ちぎり絵	木村 セツ
ビジネスエリートがなぜか身につけている教養としての落語	立川 談慶
話すチカラ	齋藤 孝、安住 紳一郎
やさしい日本語 多文化共生社会へ	庵 功雄
あとは切手を、一枚貼るだけ	小川 洋子、堀江 敏幸
ムゲンのi 上	知念 実希人
ムゲンのi 下	知念 実希人
カケラ	湊 かなえ
うちの父が運転をやめません	垣谷 美雨
透明な夜の香り	千早 茜
きたきた捕物帖	宮部 みゆき
いのちの停車場	南 杏子
猫も老人も、役立たずでけっこう NHKネコメンタリー猫も、杓子も。	養老 孟司
50代からの疲れをためない小さな習慣	岸本 葉子
「群れない」生き方 ひとり暮らし、私のルール	曾野 綾子
惚れるマナー	大下 一真 他
ドタバタかいご備忘録	馬場 のぶえ



よかれと思ってやったのに
男たちの「失敗学」入門

清田隆之(著) / 晶文社



和える-aeru-
伝統産業を子どもにつなぐ25歳女性起業家

矢島里佳(著) / 早川書房



話すチカラ

齋藤孝、安住紳一郎(著) / ダイヤモンド社



猫も老人も、役立たずでけっこう
NHKネコメンタリー猫も、杓子も。

養老孟司(著) / 河出書房新社

館のご案内

タイトル	著者名
感謝離 ずっと一緒に	河崎 啓一
あの本は読まれているか	ラーラ・プレスコット
わたしのいるところ	ジュンパ・ラヒリ
コロナの時代の僕ら	パオロ ジョルダノ
ふたりはともだち	アーノルド・ローベル
ふたりはいっしょ	アーノルド・ローベル
あるかしら書店	ヨシタケシンスケ
おやくそくえほん はじめての「よのなカルールブック」	高濱 正伸(監修)
定年夫婦のトリセツ	黒川 伊保子
主婦をサラリーマンにたとえたら想像以上にヤバくなった件 足をどかしてくれませんか。	河内 瞬
女性の生きづらさ その痛みを語る	林 香里(編)
ちいさなフェミニスト宣言	信田 さよ子(編)
ぼそぼそ声のフェミニズム	デルフィーヌ・ボーヴォワ
「ジェンダー」で読む物語	栗田 隆子
さよなら！ハラスメント	高岡 尚子
結婚の奴	小島 慶子(編著)
心とカラダの正しい休ませ方	能町 みね子
明日は生きてないかもしれない…という自由	日経WOMAN(編)
多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。	田中 美津
妊活力！	Jam
イクメンじゃない「父親の子育て」	放生 勲
定時で帰る女性の仕事ルールと時間術	巽 真理子
ものの見方検定	富山 真由(監修)
	ひすい ことろう



「ジェンダー」で読む物語

高岡尚子(著) / かもがわ出版

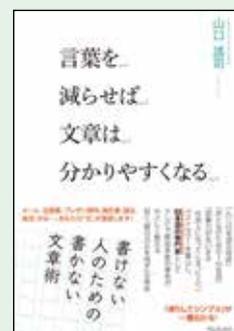


さよなら！ハラスメント

小島慶子(編著) / 晶文社

ふくい女性活躍支援センター 新着図書

タイトル	著者名
言葉を減らせば文章は分かりやすくなる	山口 諤司
空気を読む脳	中野 信子
トップ3%の人は、「これ」を必ずやっている	伊庭 正康
無敗営業	高橋 浩一
管理職失格	木村 尚敬、柳川 範之
もしブラック・ジャックが仕事の悩みに答えたら	尾崎 健一
勝者の思考回路	柴田 陽子
スタンフォード式 人生デザイン講座	ビル・バーネット、デイブ・エヴァンス
科学的な適職	鈴木 祐



言葉を減らせば文章は分かりやすくなる

山口諤司(著) / ワニブックス

ふくい女性活躍支援センターのご案内

ふくい女性活躍支援センターは、女性のキャリアづくりを支援するためのセンターです。仕事についての不安解消やキャリアアップの支援、希望する働き方に応じた仕事探しや再就職のための保育所選び、育児休業からの円滑な復帰などの支援をワンストップで行っています。



オンラインでの相談もできます。(ビデオ会議アプリZOOMを活用)
また、ユーチューブにて仕事と子育て、家庭の両立のためのワンポイントアドバイスを動画配信しています。相談は無料で原則事前予約制。ホームページをご確認ください。

【TEL】0776-41-4244
【FAX】0776-41-4260
【e-mail】lady-go-fukui@pref.fukui.lg.jp
【URL】<https://www.f-jhosei.or.jp/ladygo/ladygo>



福井ライフ・アカデミー主催講座のご案内

生活学習館

われわれは進歩した人工知能(AI)とどう付き合っていくべきか

11月8日(日) 10:00-11:30

講師 松原 仁

ゆずり葉の頂

11月13日(金) 14:00-15:30 / 19:00-20:30
14日(土) 10:00-11:30 / 14:00-15:30

講師 次園 睦雄 氏

効果的なシティプロモーションを!

11/19(木) 14:00-15:30

講師 山田 実希 氏

福井県の経済情勢と今後の課題について

11月26日(木) 14:00-15:30

講師 山岸 賢一 氏

青葉山と薬草

12月2日(水) 14:00-15:30

講師 鎌谷 茂 氏

申込方法

- 「まなびいネットふくい」
- 電話 0776-41-4206
- FAX 0776-41-4201
- メール
f-manabi@pref.fukui.lg.jp
①タイトルに「講座名」をお書きください。
②お名前 ③年齢 ④電話番号
⑤お住まいの市・町
⑥メールマガジン配信ご希望の有無
(希望・登録済み・無し)
- 窓口直接

まなびいネットふくい (福井県生涯学習情報ネットワークシステム) <http://www.manabi.pref.fukui.jp/manabi/>

1 まなびいネットふくい
スマホは右のQRコードからどうぞ。

2

3

県内各地で開催される講座・行事や関連施設など、生涯学習に関する最新の情報を検索できます。

- 「まなびいネットふくい」で検索
- 講座を検索
- 画面下「申し込む」をクリック

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

■お問合せ

福井県生活学習館
福井県生涯学習センター **ユー・アイふくい**
〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1 TEL.0776-41-4200(代) FAX.0776-41-4201

【施設利用申込専用】
TEL.0776-41-4203 FAX.0776-41-4210

E-mail syougai-c@pref.fukui.lg.jp ホームページ <http://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/>

福井県立若狭図書学習センター

〒917-0075 小浜市南川町6-11 TEL.0770-52-2705 FAX.0770-52-2715
E-mail wakuwaku@angel.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>

